

市民環境常任委員会会議記録（概要）

平成26年9月8日（月）

開 会（午前9時0分）

【議 事】

○議案第98号「所沢市地域産業活性化基金条例制定について」

【補足説明】 な し

【質 疑】

平井委員

私も地域産業の振興を願っているが、なぜ基金にするのか伺いたい。

畑中産業振興
課長

非常に多額の財源でもありますので、将来的な投資の意味を含め、産業
活性化の資金につなげたいということです。

平井委員

基金にするときは、きちんとした目的があって、そのために積んでいく
ものだと理解している。今回、浄化センターを売却したお金を4つの基金
に分けているが、将来に向けて基金に積み立てるという意味が分からな
い。担当部としてこれからの地域活性化に向けて何らかの方針とかビジョ
ンとかを作った上で、基金にするのが本筋ではないかと思うのだが、いか
がか。

畑中産業振興

ビジョンについては文書では作成しておりませんが、今後、必要に応じ

課長

て検討してまいります。

平井委員

プロジェクト等をつくる予定があるので、この基金を積み立てたという認識でよろしいか。

畑中産業振興

課長

既にいくつかの基金に予算計上させていただいておりますので、それぞれ所管するところで、使い道については具体的に検討していくということになります。

協委員

地域産業の活性化を図るための事業の実施という部分について、所管が判断基準を明確にすることだと理解したが、これはこの後すぐに取り組むのか。それとも、当面は日常業務をしていく中で、この事業については基金を使うというような形でいくのか。その辺について、どうなのか伺いたい。

畑中産業振興

課長

市全体の大きな方向性としては総合計画があり、その中に産業についても記載があります。基本的には、総合計画に基づいてそれを実現するように検討することになります。ですから、今回、総合計画後期基本計画の議案もありますけれども、それに基づいて実施計画もありますので、方針と年度ごとの事業計画の中で考えて具体化していくことになります。

安田委員 この基金は財源がある程度見えているが、今後、どういう財源がこの基金に組み入れられていくのか。

畑中産業振興
課長 現時点では、具体的に想定しているものではありません。

安田委員 繰替運用ができるとしても、長い間基金がとおかれるのは望ましくない。いつ頃基金を使う予定なのか伺いたい。

畑中産業振興
課長 現時点では具体的にはありませんが、産業経済部の大きなテーマとして産業用地への土地利用の転換ということもありますし、根本的なところでは工業だけではなく、産業全体への支援もありますので、そういったことを基金を使って、ある程度集中的に行うということはある程度得ると思えます。

安田委員 この基金と来年度予算を合わせて、大きな事業を行うことも考えられるのか。それとも、基金の中だけで出し入れするイメージなのか。その辺について伺いたい。

畑中産業振興
課長 一般会計については、継続的に支出をしていく補助金等を想定しております。基金を使って行う事業については、その時に特に必要なものに対す

る支出ということで考えております。

吉村委員

今回、早速この基金を使って補正予算を要求している。使い道という意味では、地域産業活性化が1つの大きな目的だと思うが、この使い方というのは、もう少し明確にしておいた方がよいと思うが、いかがか。

畑中産業振興
課長

基本的な市の方向性としては総合計画等がありますので、それを具体化していく中で必要な事業に充てていくというのが、基本的な考え方になるかと思えます。より具体的な方向性やビジョンについては、必要に応じて検討してまいります。

【質疑終結】

【意見】

平井委員

日本共産党所沢市議団を代表して意見を申し上げます。反対ではありませんが、地域活性化は所沢市においても非常に大事な部分であり、十分にお金を使いながら中小企業、零細企業の活性化を図って、循環型の地域社会を作ってほしいと願っております。そういう意味では、基金の基準がない中で、総合計画の中にあるものを具体化していくだけでは、私たちが納得させるには少し材料が乏しいと思っております。庁内で十分に検討を行い、所沢市に何が必要かということを決めた上で、基金を積み立てるのが筋であると思っておりますので、そのことを申し上げて、賛成の意見とします。

協委員

総合計画に基づいて実施計画で示すということではなく、きちんと設置目的を定めて、その目的が実現するような取り組みを求めます。また、その時に必要とするものに使うという説明もありましたが、具体的なビジョンと計画を明確に示される取り組みをしていただきたいと思います。この基金には大変期待をしておりますし、よい事業展開を望んでいるということを申し添えて、賛成の意見とします。

安田委員

自由民主党・無所属の会を代表して意見を申し上げます。せっかく基金を作ったのですから、当然、今までよりもスピーディーに、細かい地域産業の援助になるよう有効に使っていただくことを期待しまして、賛成の意見とします。

【意見終結】

【採 決】

議案第98号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○議案第119号「所沢市狭山湖駐車場の指定管理者の指定について」

【補足説明】なし

【質 疑】

秋田委員

西武プロパティーズの社員は、何人ぐらいか。

植村商業観光

現在、455人と聞いております。

担当参事

秋田委員

この会社はいつ設立されたのか。

植村商業観光

西武商事株式会社と西武不動産株式会社の一部が合併して、平成21年

担当参事

7月1日に創立された会社です。

平井委員

議案資料ナンバー1の192ページ、3の総合評価の中に、これまで9年間の指定管理者として大きな事故やトラブルもなく運営している点について、今後も安定的な運営が見込まれるとあるが、所沢市としては事故もトラブルもなく無難にやっているということで、このままずっと続けるスタンスなのか伺いたい。

植村商業観光

今後も5年間、大きな事故やトラブルがないようにお願いしたいという

担当参事	ことと、利用者拡大等にも努めていただきたいという考えであります。
島田委員	狭山湖第1駐車場のトイレが、あまり綺麗ではないという意見も聞かれるが、こちらについては指定管理の範囲に入っているのか。
植村商業観光	今回の指定管理の範囲には、入っておりません。
担当参事	
島田委員	管轄はいろいろあると思うが、こちらの方に管理等もお願いするというような考えがあるのか確認したい。
植村商業観光	こちらのトイレは、建設してからかなり年数が経ち老朽化しているの
担当参事	で、現在のところ指定管理の範囲に入れることは考えておりません。
近藤委員	附帯意見で、防犯カメラの設置に取り組むこととうたわれているが、何機ぐらい設置する予定なのか伺いたい。
植村商業観光	防犯カメラ等を設置するにあたっては、東京都から土地を借用している
担当参事	ため、東京都との調整が必要となります。今のところ具体的な数は決まっておきませんので、今後、東京都と調整しながら決めていきたいと思っております。

近藤委員	防犯カメラの録画の保存先については、どうなっているのか。
植村商業観光 担当参事	録画した内容は、再委託している警備会社で保存することになるかと思いますが、そのような運用方法も含めて、東京都と指定管理者と市の三者で詰めていきたいと思っております。
吉村委員	東京都に払う借地料はいくらか。
植村商業観光 担当参事	第1、第2駐車場を合わせて、年間約250万円です。
吉村委員	納付金は年間いくらか。
植村商業観光 担当参事	納付金は現在420万円で、今回の提案では440万円となっております。
平井委員	防犯カメラは、どこに設置するのか。
植村商業観光 担当参事	今のところ、どこに設置するかは決まっておりません。

平井委員

市から設置場所を指定できるのか。

植村商業観光

一緒に検討していきたいと思っております。

担当参事

平井委員

ここは利用する時期が決まっていて、普段はあまり利用されていないと思う。利用拡大に努めるとあるが、どういうことを考えているのか。

植村商業観光

周りに西武関係の施設が多く、最近では西武ドームでイベントがありま

担当参事

すと、第2駐車場などは満車になることもありますので、グループ会社全体で利用者拡大を検討するというようなことであります。

【質疑終結】

【意見】なし

【採決】

議案第119号については、全会一致、可決すべきものと決する。

○議案第125号「所沢浄化センター跡地の処分について」

【補足説明】なし

【質 疑】

安田委員

議案が可決したら、跡地処分のスケジュールを地元の人にどのような方法で周知させるのか伺いたい。

畑中産業振興
課長

ここでご議決いただきますと、株式会社KADOKAWAに所有権移転されるわけですが、具体的なスケジュールについては、KADOKAWAから説明する機会を設けたいと考えております。想定といたしましては、1年ほどの除却期間とその間に開発許可、建築確認申請等の手続きがあり、その前に所沢市街づくり条例に基づく説明の手続きもありますので、そういった中で具体的な日程について示されるものと考えております。

安田委員

工事が始まったら、何ができるのか、いつ道路が完成するのか、いつ工事が終わるのか等、大きな看板を設置してわかりやすくした方がよい。KADOKAWAも当然、住民説明会等を考えていると思うが、住民以外の方も道路を使うので、そういった配慮をすることを考えているのか伺いたい。

畑中産業振興 課長	まだ、工事の手順等も決まっておりませんので、今の時点では申し上げられませんが、そういったことについてはきちんとコミュニケーションをとり、KADOKAWAや工事を発注する予定の業者に確認をしたいと思っています。
平井委員	処分した後の問題だが、この地域は道路が狭いと言われている。道路の拡幅に市としてどのように関与するのか、お金の問題も含めて伺いたい。
守谷産業経済 部長	東京狭山線から東側に行く川沿いの道のことだと思いますが、基本的にはKADOKAWAの方でも拡幅の意向は出ており、市も絡む可能性はあると考えております。KADOKAWAとしても、道路拡幅ができないと一番大きな車が走れないという問題もあり、その場合には車を代えていくという話も伺っておりますので、最終的な協議の結果次第と考えております。
平井委員	車を代えていくということ自体が、現実的ではない気がする。まず、道路の拡幅をしなければ大変なのではないかと思っているが、その辺の詰めはいつ頃までに行うか。
守谷産業経済 部長	工事用車両については、当然、道路が広がっていませんので通れる車、通れない車があります。ですから、現状に即した中でベストの対応をして

いただくというのがこちらの希望でありますし、そうしなければいけない
と思っております。先ほど車を代えると申しましたのは、操業後にはいろ
いろな車が入りし、40フィートの車が通る計画もありますので、そう
した場合の配慮をお願いするということでもあります。

吉村委員

完成後、従業員900人ぐらいを予定しているが、固定資産税や法人市
民税の税収はどのぐらい見込んでいるのか。

畑中産業振興
課長

土地の固定資産税については、ある程度想定ができますが、建物と償却
資産、その他事業関係の税収というのは、事業規模がわからないと想定で
きませんので、今の時点では明確に申し上げられません。ただ、あれだけ
大きなものですので、億の単位になるのではないかという期待はありま
す。

吉村委員

数億円ということか。

畑中産業振興
課長

そこまでは、まだわかりません。

吉村委員

土地の固定資産税だけでいくらぐらいか。

畑中産業振興
課長

土地の固定資産税だけで、4,000万円前後という想定です。

青木議員

今の額は、初年度から入ってくるのか。それとも減免の対象になるのか。

畑中産業振興
課長

企業立地条例に基づく奨励金につきましては、一回税を納めていただき、相当額をまたお支払するという事ですので、税収としては入ってきますが、計算すると差引は3年間はゼロということです。

島田委員

今回の事業者選定では、KADOKAWAの他にもう1者あったが、提示金額には結構な開きがあった。それだけKADOKAWAの意気込みを感じるのだが、今後、新たに考えている事業やビジョンがあって、それを所沢でやっていきたいというものが示されているのか伺いたい。

畑中産業振興
課長

KADOKAWAとしても、シンボリックというか代表的な施設にしたという意気込みがあると聞いております。この土地を買えるということがわかったので、これからより具体的に検討されると思います。応募の時に、当然ある程度の事業規模は見込んでおりますが、操業まで3年間あり事業環境も変わっていくと思いますので、その中で事業としてより効果的なもの、そしてシンボリックな意味合いというものも具体的に検討されると思っております。

青木議員

地元企業を使ってもらおう要望をしていくと聞いたが、市としては随時、そういった要望や要請を行っていく考えなのか伺いたい。

畑中産業振興
課長

既に募集要項の中で、地元の事業者の活用をどう考えているか示すよう求めています。その時点でKADOKAWAとしては、できる限り市内事業者を活用したい、所沢商工会議所からの情報を得て、適切な事業者を選定したいと提案されていますので、それを見ながら必要に応じて相談に乗るなどして、市内事業者が活用されるように働きかけたいと考えております。

秋田委員

KADOKAWAのメインバンクはどこか。

守谷産業経済
部長

今、手元に資料がなく不明です。

協委員

参考資料ナンバー4の82ページに、周辺自然植生を反映した緑化計画とあるが、これについては緑化していく計画をみどり自然課で立てていると思う。緑化計画に関しては、所沢市も関わっていく部分もあり、建設に当たっては意見を言ったり要望したりすることはできるのか。市の計画に基づいて、こんな形でやってほしいというやりとりは当然あると思ってい

るのだが、いかがか。

畑中産業振興
課長

公共施設における具体的な方針というのはあります。方向性としては、民間企業にも求めていくのだと思います。ただ、民間企業の自由というものもありますので、それに任せる部分と指導ができる部分、それは分けて話をさせていただく必要はあると思います。

協委員

景観計画との絡みは出てくるのか。

畑中産業振興
課長

この提案を見ますと、緑化や景観についてよく研究をしておりますので、市が求めるところは十分に反映されていると理解しております。

協委員

参考資料ナンバー4の83ページに、解体時のダイオキシン類・アスベスト対策とあるが、これについてのチェック体制やどのように確認されるのか伺いたい。

畑中産業振興
課長

こういった有害物質に対する工事手順は、労働関係の所管となります。基本的には県等が所管しますので、そちらがしっかりやっていくこととなりますが、産業振興課としましては提案内容という点については、その中できちんと現場の把握をしていきたいと考えております。

【質疑終結】

【意見】なし

【採決】

議案第125号については、全会一致、可決すべきものと決する。

○議案第87号「平成26年度所沢市一般会計補正予算（第5号）」

当委員会所管部分（産業経済部）

【補足説明】なし

【質 疑】

青木委員

地域人づくり事業について、これらの会社が選ばれた経緯を伺いたい。

畑中産業振興
課長

この事業は県の補助金を使って行う事業ですので、書類の管理や雇用をきちんとしていただく必要がありますから、普段の仕事ぶりがしっかりしているということと、事業をこれから拡大するという具体的な計画があり、確実に人を雇う可能性があることが前提でした。ですから、事業者の詳しい仕事ぶりを知っていないと、なかなかご案内もできませんので、産業振興課の窓口等でいろいろな相談に来たところで、この事業者ならということでご案内しました。それから、所沢商工会議所にも今申し上げた条件に合うような事業者がないか相談をしまして、推薦をいただいた事業者にヒアリングをした結果、この6社となりました。

青木委員

建設業者の人員が少ないということが、日本中で話題になっている。今回、建設業の技術を身に着けるといった人材育成の提案を、建設業者の方に行わなかったのか伺いたい。

畑中産業振興
課長 議案資料ナンバー1の56ページですが、有限会社石和設備工業は上下
水道の配管作業の事業者です。私どもとしても、建設関係の人材不足は国
等が示していることから関心がありましたが、今回は結果としてこの1社
になりました。

青木委員 市としては、この事業者だけでよいという判断だったのか。

畑中産業振興
課長 先ほど申し上げました事業者を選ぶ過程において、広く呼びかけるとい
うことを今回はしておりませんので、数としては非常に少ないと思いき
ますが、こちらの事業者は商工会議所から推薦をいただいたので、ヒアリング
等を経て選定をさせていただきました。

平井委員 この事業費における、人件費等の積算根拠について伺いたい。

畑中産業振興
課長 各事業者の事業費は、緊急雇用創出基金を活用する場合の基準として、
50%以上が人件費ということがありますので、まず人件費を算定するわ
けですが、当然最低賃金は超えております。また、その業界の中で、他の
企業と同じ水準では人が集まりづらいところについては、確実に雇用がで
きるように、少し高めの賃金設定をして積算しております。人件費以外の
ところでは、今回は人材育成ということが強く求められていますので、職
場での研修、職場外の講習、そういったものに係る費用等を含めて、それ

それぞれの事業者の委託費を算定しております。

平井委員

最低賃金は当然だが、今考えている市の最低から最大というものを、時給で示していただきたい。

畑中産業振興
課長

各事業者共通ということではありません。業界の水準もありますし、人手不足のところは高いということもありますので、時給についてはそれぞれの事業者が考えた額になっております。ただ、最低賃金は必ず超えるということを確認しております。

平井委員

その後も継続して雇用するかどうかは、半年後に各事業者に決めてもらうということなのか、それとも半年後も事業が継続されるのか。事業概要調書には金額は記載されていないが、平成28年度、29年度についても3年間の継続事業みたいな形で書いてあるので、その辺がどのようになっているのか伺いたい。

畑中産業振興
課長

この緊急雇用創出基金を使った事業については、年度途中から始まっても翌年度をまたいで通しで1年間雇用することが可能ですので、今回も今年度の下半期、それから27年度の上半期について事業費として出せる見込みです。事業概要調書にある28年度、29年度については、この事業についての支出の予定はありませんが、緊急雇用創出基金事業で別の制度

が示されれば、それはその時に考えるということになります。

島田委員

今回雇用される方の平均年齢や男女比はどうなっているのか。

畑中産業振興

現時点で雇用される方は決まっておきませんので、わかりません。

課長

吉村委員

雇用される人には、市内在住などの条件があるのか。

畑中産業振興

雇用される方については、市内在住という条件はなく、失業者であると

課長

いうことが条件になります。

平井委員

企業誘致活動推進事業について、所沢市の工業的土地利用に係る基本構
想というのは、どの地域を想定しているのか概略的なイメージを示してほ
しい。

畑中産業振興

この4月に改定されました所沢市街づくり基本方針で、産業的土地利用
を図る地域として示された、三ヶ島工業団地周辺地域、松郷工業団地周辺
地域及び所沢インターチェンジ周辺地域の3カ所です。

課長

平井委員

三ヶ島工業団地周辺地域は、手狭になったこともあり拡大しようという

のは分かるが、所沢インターチェンジ周辺地域は、まだこれからのところである。市として、こういうものが来てほしいというある程度のビジョンがあって、こういう基本構想を作っていくと思われるのだが、それについてどのようなイメージなのか伺いたい。

畑中産業振興
課長

市として、こういった産業をとというイメージはまだありません。今回の事業は、そこに至る過程の一番最初という位置づけになります。まず、先ほど申し上げた3カ所について、どういう手法が可能であるかということの基礎的な資料を作るのが、今回の事業であります。

平井委員

市長が企業誘致を進めているのはわかるが、今、企業誘致はなかなか難しく、全国的にも成功している事例は少ないということで、十分慎重に計画をしていただきたいと思う。企業が来てもうまくいかないと逃げてしまうということもあり、地元の中から企業を活性化するという位置づけでできれば一番よい。外から呼び込んで成功した事例をあまり聞かないので、先進事例などを学びながら行っていくことが可能かどうか、その点について伺いたい。

畑中産業振興
課長

平成23年度に市内の事業者を調査しまして、事業を拡大したいという意向を確認していますし、拡大できなければ市外に行きたいという話も聞いております。24年度には企業誘致可能性調査をしまして、先ほどの三

カ所について、それなりのニーズがあることを確認しております。浄化センター跡地の処分に当たっても、非常に多くの問い合わせをいただいておりますので、所沢市についてはニーズは高いと考えております。

安田委員

一方では基金でスピーディーに行うというが、事業概要調書にある進行イメージでは遅いのではないか。

畑中産業振興
課長

ここに示したイメージは、最終的に誘致できるようになるまでの項目を順に整理したものです。一般的には、県の農林部門との調整が非常にハードルが高いと言われており、その進捗状況によって、いつの時点で何ができるかということは決まってまいります。そういう意味では、あくまでこれはイメージということであり、もう少し早くできる可能性もあれば、このとおりに行かないこともあり得るということで、ご理解いただければと思います。

安田委員

今、区画整理や農地転用なども県から市町村へ権限委譲という動きがある。これだと、何となくまだ県にお伺いを立てるようなイメージだが、どんどん権限委譲を進め、もっと早く進めることについて、内部で検討はしているのか。

畑中産業振興

所沢市は、県内でも権限委譲が進んでいる市であると理解しております

課長

が、まだまだ県と調整をしなければならない事務もあります。そういう制度である以上、それはそれでやっていくということになります。

安田委員

今回、委託料に970万円計上されているが、進行イメージには4年間ある。それぞれ委託料が発生すると思うが、事業が終わるまでの全体的な費用を把握しているのか。

畑中産業振興
課長

費用については他市の事例も情報収集していますので、大体的見込みというのはありますが、ただ、土地の状況により事業費は大きく左右されますので、一概に他市の例を見ていくとは言えません。それから、年度によってかかる費用も大きく異なりますし、進捗状況によっても異なるということで、事業概要調書には翌年度以降の見込み額を入れていないということです。

協委員

市街化調整区域に関して調査をしていくと理解しているが、松郷については、用途地域の外側にも広げていきたいという理解でよいか。また、所沢インターチェンジ周辺は、半径何メートルという範囲で倉庫の集積施設を作ることができるという規定があると思うが、対象となる地域にいっぱい造っていかうということ、基礎資料を作成する前提として考えているのか伺いたい。

畑中産業振興
課長

松郷工業団地と三ヶ島工業団地については、既存の工業団地を核にして、そこから広げていくというイメージです。所沢インターチェンジ周辺は市街化調整区域における許可条件として、国道沿いと一定の距離の中で倉庫の許可が取りやすいという条件になっておりますので、そこは法的な前提条件として当然把握をしなければならないと考えております。所沢インターチェンジ周辺について、それを前提としてどういうエリア設定ができるかをこれから検討していかなければなりませんので、どこが適切かということを考えていく基礎的な材料を揃えたいということでもあります。

協委員

今年度は倉庫の集積ができるということも踏まえて調査して、27年度は権利者の意向把握、土地利用計画の作成をするということか。また、雑木林は農地ではないので、かなりテンポが速く進むこともあり得るという理解でよいのか。

畑中産業振興
課長

農地だけ、雑木林だけということではなく、一定の区域をどうするかということをもまず考えなければならないので、そのための資料作成です。

協委員

これぐらいの空間は倉庫の集積地としようというような資料ができて、それから具体的に進むから、畑や山林といった地目によって、どんどん進められるということではないということでしょうか。

畑中産業振興
課長

県等と協議をするときに、まず、ここでやりたいというエリアを決めなければ交渉になりませんので、まず、どういうエリアがあり得るかということを考えるための資料を作るのが、今回の事業です。

協委員

その資料を作成するときに、一方ではみどりを守っていこうとか、三芳町では世界農業遺産の動きなどあるが、そのようなことも資料作成の中の条件として組み込まれて、エリアが決まっていくようになるのか。

畑中産業振興
課長

そういった前提条件を、全て把握するのが第一歩になります。

【議案第87号 産業経済部所管部分質疑終結】

【意見・採決保留】

休 憩（午前9時55分）

（休憩中に協議会を開き、連合審査会の申し入れの件について協議を行った。）

再 開（午前9時57分）

○連合審査会の申し入れの件

荻野委員長

総務常任委員長から、議案86号「第5次所沢市総合計画後期基本計画の策定について」、本委員会と連合審査を開催したいとの申し入れがありました。

荻野委員長

お諮りします。連合審査会を開催したいとの総務常任委員長からの申し入れについて、同意することにご異議ありませんか。

(異議なし)

荻野委員長

それでは、連合審査会を開催する日時等については、総務常任委員長と協議する必要があるので、正副委員長に御一任願いたいと思うが、これにご異議ありませんか。

(異議なし)

荻野委員長

それでは、連合審査会の開催日時等については、決定次第ご連絡することとしたい。

休 憩 (午前9時58分)

(説明員交代)

再 開 (午前10時8分)

○議案第114号「狭山ヶ丘駅東口第1自転車駐車場の指定管理者の指定について」

【補足説明】なし

【質 疑】

平井委員

ここは利用率が低かったと思うが、今後、利用者をふやすための方策を考えているのか。

吉野交通安全
担当参事

それにつきましては、議案資料ナンバー1の154ページに報告書がありますが、4の附帯意見で、自転車利用者に対し当該自転車駐車場の位置等の周知を図り利用者の増加に努めること、としております。

平井委員

附帯意見はあるが、具体的な利用者の増加を検討していないのか。通勤者の割合が、西口と東口では大体6：4ぐらいで東口の方が少ない。そうした意味では周知が足りないと思っていたが、そういう点については、こうした方がよいというアイデアを出した上で、附帯意見を出したのか。

吉野交通安全
担当参事

事業計画書の中では、看板等の設置をして利用者の増加に努めていくということになっております。

平井委員

宣伝方法をもっと具体的にしないと、利用率が低いままでもったいな

	い。積極的な利用促進活動を図っていただきたいと思うが、いかがか。
吉野交通安全 担当参事	指定管理の運営になってからですが、モニタリングといたしまして報告やヒアリング等のチャンスがありますので、その中で状況を見ながら指導していきたいと考えております。
島田委員	こちらの駐輪場は、入間市等市外の方も利用されていると聞いているが、市内、市外の利用者の割合を把握しているのか。
吉野交通安全 担当参事	現在、自転車駐車場整備センターが管理していますが、その辺の数値や割合については、市では把握しておりません。
島田委員	今後は市外の方に対しても周知が必要と思うが、何か検討はしているのか。
吉野交通安全 担当参事	駅利用者がほとんどだと思いますので、どなたでも利用できるというような形で案内できるように、指導していきたいと思っています。
青木委員	参考資料のナンバー1の62ページで、シルバー人材センターの独自事業としてレンタサイクル事業を提示しているが、実績と保険の質問があっただけで、議論はされていないようである。バスの利便性が悪い地域では、

レンタサイクルの需要があると思うし、いろいろな市でも始めている。なぜ、レンタサイクルについての議論がなかったのか伺いたい。

吉野交通安全
担当参事 実績がないという回答でしたので、その中での議論はここで止まっております。その後、第3回選定委員会の審議の中で、収支見積もりの現実性が乏しいなどといった意見交換がされております。

青木委員 評価結果集計表の5の独自事業計画を見ると、サイカパーキングと点数が一緒だが、サイカパーキングは独自の新しい提案などがあったのか。

吉野交通安全
担当参事 参考資料ナンバー1の23ページですが、独自事業として当社独自の管理パソコン導入と地域に根付いたサービスの提供を掲げております。その他のサービスとして、サドル等の汚れ拭き用タオルの常備や自動空気入れの無料使用などを事業計画の中で掲げております。

青木委員 レンタサイクル事業について、実績はないがこれから前向きに取り組む考えはあるのか。

吉野交通安全
担当参事 指定管理者制度の中では難しいかと思いますが、1つの移動手段として今後重要になってくるということは十分考えられますので、情報収集等をしていきたいと考えております。

【質疑終結】

【意見】 な し

【採 決】

議案第114号については、全会一致、可決すべきものと決する。

○議案第88号「平成26年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算
(第2号)」

【補足説明】なし

【質 疑】

平井委員

個人番号制度をシステム化するための予算だと思うが、国保をシステム化することによって、被保険者にはどのようなメリットがあるのか。

及川国保年金
課長

国保の事務の中で、資格の取得の届け出等で申し上げますと、資格の喪失証明の添付が省略できるのではないかと考えております。国保の資格を取得する場合、他市の資格の状況や国保以外の保険の資格の喪失情報を添付することになってはいますが、そちらの添付が省略できるのではないかと考えております。また、情報連携の面から申し上げますと、保険給付の場合ですが、給付過誤、給付漏れや二重給付等の防止が図られるのではないかと考えております。

平井委員

それらのメリットは、個人番号制度にしなくてもできたことではないかと思うのだが、いかがか。

及川国保年金
課長

資格の喪失情報については、社会保険ですと年金事務所で情報を持っておりますが、そちらとシステム連携できていないのが現状です。給付部門

につきましても、他市との情報連携ができておりませんので、その辺で個人番号制度の利便性が出てくるのではないかと考えております。

平井委員

一見便利に見えそうだが、個人情報の流出など怖い面もある。個人情報保護の観点から、セキュリティ対策について伺いたい。

及川国保年金
課長

個人情報の漏えいに対してですが、行政機関専用のネットワークで行うこととなりますので、外部からの攻撃は受けないとされています。セキュリティ対策については、情報の照会あるいは提供については、暗号化処理等のセキュリティ対策が充分講じられておりますし、違法行為に対する罰則も強化されますので、個人情報の漏えいに対する措置は、十分に確保されているのではないかと判断しております。

島田委員

生活習慣病重症化予防対策事業について、現在、透析を受けている人数を伺いたい。

及川国保年金
課長

平成25年度で申し上げますと、国保加入者で透析を受けていらっしゃる方は319人です。

島田委員

人口同規模の川越市でも、同じぐらいの方が受けているのか。

及川国保年金
課長

約390人と聞いております。

島田委員

糖尿病の三大合併症は、この腎臓病関係と失明などの目の症状、それから末梢神経がやられてしまうことからくる足先の壊疽なども、重大な合併症として注意喚起されているわけだが、今回は腎症に限った予防対策事業である。今後、残りの2つについて、県あるいは市で何か考えていることがあるのか確認したい。

及川国保年金
課長

今回、人工透析の事業で実施をするわけですが、これは人工透析の原因となる疾病の第1位である糖尿病性腎症の重症化予防に着目した事業です。そして、医療費適正化対策ということで、県内の市町村共同で行う事業です。他の糖尿病合併症の予防対策については、今年度から糖尿性腎症に着目した事業を県でも開始するということですので、今のところ、県あるいは市でも、他の合併症について対応する予定はありません。

吉村委員

これが認められた場合、いつから事業が始まるのか。また、指導を要するハイリスクの人と受診を中断している人は、どのぐらい見込まれるのか。また、保険指導は委託で行うのか、それとも職員が指導等をするのか伺いたい。

及川国保年金
課長

事業の開始時期についてですが、10月から開始する予定です。2点目のハイリスク者と受診を中断している人の数については、ハイリスク者が2,300人程度、中断者が700人程度と見込んでおります。次に、保健指導については、保健指導の必要な方に対して、かかりつけ医とも相談をしまして、かかりつけ医が選定した方に対して、かかりつけ医の指示等を受け、保健指導を実施するということとなります。その保健指導を実施する主体が保険者ということになっておりますので、保健師が関わることとなります。保健師についても、委託の事業ですので、委託業者が抱える保健師等が保健指導のプログラムを組み参加していただく形となります。

吉村委員

対象者はハイリスク者が2,300人、未受診、中断した人が700人ということで、合すると3,000人になる。かかりつけ医がふるいにかかけ人選されるとはいえ、結構な人数になると思うが、どのような体制で行われるのか伺いたい。

及川国保年金
課長

先ほどハイリスク者を2,300人と申し上げましたが、2,300人の中の700人が中断者と把握をしております。体制についてですが、ハイリスク者で受診をしていない方、あるいは中断している方に対して受診勧奨を行います。通院されている方については、かかりつけ医と連携して対象者を抽出し、その結果をかかりつけ医に提示し、かかりつけ医が保健指導の必要性を判断し、選定します。その後、かかりつけ医の指示に基づ

いて、事業を委託する保健師と直接的な相談ということになりますが、かかりつけ医の指示に従い、保健指導が行われるという形になります。保健指導についても、今のところの計画では、6カ月間の間に6回から7回の生活指導プログラムというものがあります。指導の開始時につきましては、面談、目標設定を行い、その後電話によるフォローや支援レポート、その後、中間面談、電話でのフォロー、支援レポートを繰り返し行い、6カ月後に最終面談というような形でプログラムを予定しております。

平井委員

医師が保健師と相談をするということだが、保健師はどこに所属しているのか。

及川国保年金
課長

この事業自体は委託事業ということで、埼玉県国民健康保険団体連合会に委託することになるのですが、まず連合会が業者を選定します。その業者が事業を請け負うこととなりますので、その業者に所属する保健師ということになります。

平井委員

連合会に所属する保健師は、埼玉県内に何人、所沢市に何人と決まっているのか。2, 300人もいるので、たくさんいないと大変だと思うが、何人ぐらいいるのか。

及川国保年金

保健指導については、平成27年度以降の事業ということになりますの

課長

で、その辺の詳細については把握しておりません。

協委員

業者について、所沢市として一事業者というイメージなのか。それとも、もっと広域なのか伺いたい。

及川国保年金

業者については、県内の市町村共同で行う事業ですので、保険者全体で

課長

一つの業者です。

協委員

業者は、医療圏の中から選ぶのか。また、予算計上されている負担金は、具体的にはどういうことに使われるのか。

及川国保年金

業者については、今の段階では決まっておりませんので、どこの地域か

課長

といったことは不明です。次に、計上している予算の内訳ですが、平成26年度中に事業の実施を計画している診療報酬明細書及び特定健康診査の結果データを分析し、その分析の結果でハイリスク者を抽出します。その中で、未受診者及び治療中断者に受診勧奨を行います。また、ハイリスク者に対する生活指導をするための選定まで平成26年度の予算の中に含まれております。

近藤委員

ハイリスク者は1,600人で、中断者は700人ということでよいか。

及川国保年金
課長 先ほど、吉村議員のご質疑に対しまして、中断者が700人とお答えしましたが、1,600人の誤りですので、訂正をお願いします。ハイリスク者が2,300人程度です。そのうち、医療機関への受診勧奨を行う人数が約1,600人、生活指導の対象が約700人です。

近藤委員 ハイリスク者には、生活指導を受けている中断者の700人もカウントしているということによろしいか。

及川国保年金
課長 基本的には、生活指導を受けている中断者はありませんが、ハイリスク者には生活指導対象者も含まれます。

島田委員 今回、医療センターに糖尿病関係の専門外来ができるが、せっかくこういうことを行うのであるから、今後、医療センターとの連携を何か考えているのか伺いたい。

溝井市民部長 今までに関しては特に連携等をしておりませんが、今後については糖尿病・代謝内科という専門の科ができますので、協議や連携等を可能な限り行っていきたいと考えております。また、医療センターだけではなく、この事業自体でも健康推進部とは連携をとっておりますので、それに加えて医療センターとも必要に応じて連携等をとっていきたいと考えております。

秋田委員

10月からの人間ドック受診者に対して、その傾向があれば、「医療センターの中にこういう診療科目を設けました。については、受診してはいかがですか。」というような通知を出せるのかどうか伺いたい。

溝井市民部長

今のところ、具体的な方法論まで連携等の話はしておりませんので、今後、その辺の方法論もとれるのかどうか、合わせて協議等はさせていただきたいと思います。

秋田委員

せっかく設けるのであるから、そういうこともやってもらいたいし、人間ドックには所沢市民ではない方も結構来ているので、そういう方にも糖尿病・代謝内科を設けたという通知をしてもらいたいと思うのだが、そういった検討はできないか。

溝井市民部長

検討させていただきます。

協委員

県支出金の使い方はわかったが、この金額は何か基準があって算出され、それぞれの自治体に行くのか。それとも、機械的に人口などで算出するのか伺いたい。

及川国保年金

金額については、被保険者の人数、レセプトの件数、特定健診の受診者

課長

数など、保険者の規模によって積算されています。

【質疑終結】

【意見】

平井委員

日本共産党所沢市議団を代表して、議案第88号に反対の立場から意見を申し上げます。この国保会計の中には、個人番号制度対応事業のシステム改修が含まれており、質疑の中でも、この制度はメリットもあるけれども身体に対する個人情報情報はプライベートな部分であり、セキュリティ対策についても不十分であるとわかりましたので、この事業に反対をいたします。

島田委員

民主ネットリベラルの会を代表して、賛成の立場から意見を申し上げます。糖尿病三大合併症と言われる残り2つの糖尿病性網膜症、糖尿病性神経障害についても、県の資料には糖尿病専門医以外の医師とも連携して、今後については検討すると出ておりますので、今後、市としても何か方策をとっていただきたいということと、医療センターに糖尿病関係の専門外来ができましたので、そちらについてもきちんと対応していただき、少しでも糖尿病患者が救われるような対策をとっていただきたいということをお願い申し上げます。

協委員

議案第88号について、反対の立場から意見を申し上げます。税系システム改修の部分について、漏えい対策の説明をいただきましたが、個人情報

報は一人ひとりがきちんと自分の権利として守られるべき重大なものであり、漏えい対策についてこれで大丈夫という確信がなかなか持てないことから、反対いたします。

吉村委員

所沢市議会公明党を代表して、生活習慣病重症化予防対策事業について、賛成の立場から意見を申し上げます。糖尿病が重症化することについては、現代病の中でも多い病例であると思います。我々も再三、一般質問等で要望してきましたけれども、どうか委託事業とはいえ、今後きめ細かな指導をしっかりと徹底していただくことを意見として申し上げまして、賛成の意見とします。

安田委員

自由民主党・無所属の会を代表して、税系システム改修事業全体に賛成の立場から意見を申し上げます。この事業は社会保障制度と税制度が別々に持つ情報を一体化して、医療制度の効率性、透明性、利便性を高めるということです。個人情報の保護とシステムの突合の部分については、必ずしも同じ問題ではないと思います。いずれにしても、リスク管理に十分配慮しながらも、社会の諸課題に対応できるシステムの構築を期待いたしまして、賛成の意見とします。

【意見終結】

【採 決】

議案第88号については、挙手多数により、原案のとおり可決すべきも

のと決する。

○議案第87号「平成26年度所沢市一般会計補正予算（第5号）」

当委員会所管部分（市民部）

【補足説明】なし

【質 疑】なし

【意見・採決保留】

休 憩（午前10時52分）

（説明員交代）

再 開（午前11時1分）

○議案第97号「所沢市マチごとエコタウン推進基金条例制定について」

【補足説明】なし

【質 疑】

島田委員

温暖化対策基金は、平成26年度末で終了するのか。

大館環境総務
課長

温暖化対策基金については、マチごとエコタウン推進基金の目的と一部重複するところがありますので、本年度実施している2事業が終了後、平成27年3月に温暖化対策基金の廃止を提案したいと考えております。

島田委員

最終的には、マチごとエコタウン推進基金に統合されるという理解でよいか。

大館環境総務
課長

おっしゃるとおりです。

吉村委員

廃止される基金の残金は、一般会計に戻すのか。それとも、マチごとエコタウン推進基金の方に積み立てるのか。

大館環境総務
課長

温暖化対策基金は、5,000万円程度の基金の規模となっており、本年度末の残高は3,000万円強と考えております。残金は一度、一般会

計に戻す形になろうかと思いますが、担当としましては新たな基金に積み増していただけるよう、財政当局と協議したいと考えております。

平井委員

マチごとエコタウン推進基金の位置づけ、上限や毎年積み立てる方針なのか伺いたい。

大館環境総務
課長

基金の目的についてですが、マチごとエコタウン所沢構想に掲げられている基本方針はエネルギー、資源循環、みどりの3分野がありますが、みどりの分野については、既に緑の基金が設置されておりますので、残りのエネルギーと資源循環の分野の各種重点事業等の推進のために、設置をお願いするものです。このような意味から、再生可能エネルギーや省エネルギーの推進、または循環型社会の形成等というような基金目的を条例案にすべきといった議論もありましたが、既に策定したマチごとエコタウン所沢構想の中には、これらのことが集約されているほか、基本理念として「人と人、人と自然との絆で未来の子どもを育む所沢」など、その目的がより詳細にうたわれていますので、本基金の設置目的をマチごとエコタウンの推進とした方が明確化できるものと考え、原案とさせていただいたものです。次に、上限についてということですが、現在のところ上限を特段設ける予定はありません。次に、積み立てにつきましては、基金対象事業を実施していく中で節約ができた部分、もしくはメガソーラー所沢の売電に伴う収益部分を積み立てられればと考えておりますが、これについても財政

当局と協議してまいりたいと考えております。

平井委員

小中学校の屋根貸しによる太陽光発電事業等についても、この基金で充当していくのか。

大館環境総務
課長

公共施設における太陽光発電設備の導入についても、この基金で充当していきたいと考えております。なお、小中学校の屋根貸し事業については、ゼロ予算事業ということで、本年8月から13校で実施しており、残り34校についてもゼロ予算事業で実施する方向で検討を進めているところであります。

平井委員

屋根貸し事業について、売電収入はどうなるのか。

大館環境総務
課長

屋根貸し事業については、使用貸借ということで業者に屋根を貸す形となっておりますので、売電については業者の収益になります。

吉村委員

これは使用貸借なのか。

大館環境総務
課長

行政財産の使用許可といった形で、手続上行うものになります。

吉村委員

貸すことによって、いくらかもらうということか。

大館環境総務
課長

若干ですが、年間借料が発生します。今回、13校を行っておりますが、借料は全体で年間50万円台といったところです。

協委員

マチごとエコタウン所沢構想の期間について伺いたい。また、エネルギー分野について前期に行うものとして、事業者における太陽光発電等の導入促進、所沢の「いいところ」探し、エネルギー・温暖化対策教育の推進等あるが、基金を取り崩して事業を行っていく場合には、リーディングプロジェクトに係る施策等に対して使っていくということか。

大館環境総務
課長

マチごとエコタウン所沢構想の対象期間としては、おおむね10年後を見据えた将来像のもと、5年間の計画となっておりますので、平成30年までの計画としております。次に、何に使うのかということですが、リーディングプロジェクトに係る重点事業や新規事業に使っていきたいと考えておりますが、まだ具体的な検討を進めておりませんので、今後、関係課と調整を図りつつ検討をしていきたいと考えております。

協委員

エネルギーの取り組みについては、これから新しくどんどん進めていくので重なりが少ないが、資源循環については清掃費の中で行われている事業が入っており、新しいものは食品ロスゼロのまち促進事業ぐらいである

が、この辺はどう基金でやっていこうと考えているのか。

桑原環境クリ
ーン部長

基金の活用の仕方についてですが、従来行っている事業については、今までどおり一般会計からと考えておりますが、新規事業及び従来行っていた事業であっても、基金を活用してさらに短期間で普及を図りたいものなどについては、基金の活用を考えております。

協委員

短期間で普及させたいと考えている事業は、決まっているのか。

大野資源循環
推進課長

もったいないプロジェクトの中にある、食品ロスをなくすことにより排出抑制を図る食品ロスゼロのまち促進事業や、燃やせるごみに多く含まれる雑がみや古着・古布といったものについて、より一層の資源化を推進する事業等を考えております。

島田委員

他市では環境対策基金といった名称だが、廃止予定の地球温暖化対策基金を生かして、こちらに合わせれば条例の制定・改廃など行わなくて済むと思うが、それについて議論はあったのか。

大館環境総務
課長

地球温暖化対策基金については、その目的が公共施設の地球温暖化対策となっており、現在、マチごとエコタウン推進基金で考えている市民、事業者の方々に対する支援や民間施設を対象とした事業が実施できない形

になっており、枠を大きくしていきたいということが目的の1つとして挙げられます。また、名称についても、基金目的をより具体的に明確化すべきということで、原案とさせていただきます。

協委員

自然エネルギーの部分に特化して使う基金にしようという議論があったのかということと、計画の中の市民・事業者における省エネルギーの促進というところで、エコハウス・エコリフォームの推進、家庭における省エネルギーの促進、事業者への省エネ支援の充実という項目があるが、そういうふうに特化して、その中で考えたらどうかというような検討はされたのか伺いたい。

大館環境総務
課長

エネルギー部門については、新規事業が並ぶということで、用途についても、その部分を中心に検討をしていかなければならないということはありませんが、まちごとエコタウン所沢構想の基本方針は、再生可能エネルギーの普及等のエネルギーの有効利用に係る施策、本市の代表的な特徴であるみどりをいかに保全していくかというみどりの保全・創出にかかわる施策、ごみ分野の施策の充実を図る資源循環の推進に係る施策の3つに大別されることから、当初からこの方針を進めていくための基金ということで検討を進めてきたものであります。

平井委員

清掃の部分とエコの部分が、一緒くたになっておりわかりにくい。再生

可能エネルギーと資源循環の2つに限るというならわかるが、そこに清掃を入れると何でもありになって、より一層曖昧になるが、その辺についての検討はどうだったのか。

桑原環境クリ
ーン部長

中間処理施設の整備について、この基金を活用するようなことは考えておりません。あくまで、マチごとエコタウン所沢構想のもったいないプロジェクトの施策や推進事業に基金を活用していこうという考えであります。

【質疑終結】

【意見】

協委員

緑の基金については別立てにして、エネルギーと資源循環の事業について、今後、新しい事業をいろいろ展開し、短期間に普及を図るようなものについて積極的に基金を使っていきたいということでした。資源循環の事業については、ぜひ、これが短期間で大きな成果が上がり、ごみの焼却量の削減に直接反映されていくようなものにしてもらいたいと期待しまして、賛成の意見とします。

【意見終結】

【採決】

議案第97号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○議案第123号「所沢市西部クリーンセンター基幹的設備改良（長寿命化）工事請負契約締結について」

【補足説明】

桑原環境クリーン部長 本会議における議案質疑で、以前の西部クリーンセンターの焼却能力について、城下議員よりご質疑をいただきましたが、資料の持ち合わせがありませんで、委員会でお答えすると申し上げましたので、改めてお答えいたします。西部クリーンセンターの以前の状況ですが、A、B系炉については16時間で1日当たり49t、合計で98tです。休炉していましたC系炉については、16時間で1日当たり50tです。

【質 疑】

協委員 能力としては16時間で1日当たり49tとなっているが、実際は24時間焼却が行われているという理解でよいか。

山下西部クリーンセンター施設課長 公称能力は16時間運転ですが、ダイオキシン類発生抑制対策により、できる限り連続運転をしたいということで、24時間焼却を行っております。

平井委員 C系炉は、いつから休止しているのか。

山下西部クリーンセンター施設課長 平成21年4月から休炉になっております。

ーンセンター

施設課長

協委員

A、B系炉は24時間運転ということだが、1日当たりの焼却量はいく
らになるのか。

山下西部クリ

ーンセンター

施設課長

A、B系炉を24時間運転いたしますと、合計で147tになります。

島田委員

この事業の当初予算について、いくらか伺いたい。

山下西部クリ

ーンセンター

施設課長

34億4,607万円です。

島田委員

当初予算のヒアリングでは、約41億円だったと記憶しているが、それ
とは違うのか。

山下西部クリ

ーンセンター

長寿命化計画書ですと、約41億円です。

施設課長

島田委員

7億円近く下がったかと思うが、その内訳を伺いたい。

山下西部クリ
ーンセンター

単価の見直しや改修する機器を全更新から部分更新にするなどして、金額を下げております。

施設課長

平井委員

5つの会社から見積もりをとったが、そのうち4つが辞退した理由として、違う会社ではやりにくいということを本会議場で答弁していたが、先日、視察に行った奈良県大和郡山市では、延命化工事と長期包括委託を分割して委託する分離発注方式にして、コスト削減を図るということであった。所沢市が、それをできなかった理由をもう1度確認したい。

大野西部クリ
ーンセンター
所長

今年度から工事を始めるにあたって、昨年度、見積もり発注仕様書作成業務を行いました。その作成にあたっては、それが最終的に工事の内容と金額を決める作業になりますので、流動床炉を扱う5つの大きな業者に見積もりの依頼をいたしました。そうしたところ、4者が辞退いたしまして、出していただいたのは現施設の施工業者である荏原環境プラント株式会社だけでした。しかし、そちらの見積もりをそのままというわけにはまいりませんので、それに対して国で示している積算単価やコンサルの技術、

ノウハウ、全国的な相場といったものを加味しながら精査しまして、金額を積算していったということでもあります。

平井委員

性能保証について、10年というのは何を保証するのか、詳しく伺いたい。

大野西部クリ
ーンセンター
所長

設計に関しては、10年間の瑕疵担保期間があります。引き渡し後10年以内に、ある支障が生じて、その原因は何かということをかのぼったときに、設計上問題があったと特定できれば、設計の瑕疵担保期間ですので、当然業者の責任において正常に稼働するよう改善していただきます。工事の施工に関しては、3年間ということで契約をお願いしたいと思っております。引き渡し後3年以内に、そういったことが起きて、工事の施工上問題があったと特定できれば、工事の瑕疵担保期間ですので、当然業者の責任において直していただくということでもあります。

平井委員

性能保証は、建設当時からあったのか。

山下西部クリ
ーンセンター
施設課長

建設当時も、性能発注方式で発注しましたので、性能保証はありました。

平井委員

C系炉は故障や爆発など問題のある炉だった。そういう点について、荏原環境プラントでは、どういった形で保証をされてきたのか。

山下西部クリ

いろいろと手間がかかる炉であった、というのは聞いております。ただ、

ーンセンター

ダイオキシン類の数値や熱しゃく減量については、性能を満たしております。

施設課長

す。

平井委員

性能保証について、設計が10年間、工事の施工が3年間ということだが、合計して13年ということではなく、あくまで10年間という理解でいいか。

大野西部クリ

おっしゃるとおりです。

ーンセンター

所長

平井委員

性能保証期間内に問題があり、その原因が業者側にあれば、直す費用は業者が負担するという認識でいいか。

大野西部クリ

おっしゃるとおりです。

ーンセンター

所長

【質疑終結】

【意見】

協委員

今回、いろいろと努力したことは評価いたしますが、西部クリーンセンターの長寿命化については、1炉でいいのではないかとということで以前も反対しました。現在のごみ焼却能力は24時間運転で147t、工事後も147tということで同規模です。マチごとエコタウン所沢構想の中でも、資源循環については積極的に減量に取り組んでいくという方針を説明していただいたことから、1炉で頑張っていたいただきたいと思います。また、所沢市一般廃棄物処理基本計画の中でも、ごみ処理の協力体制ということで、埼玉県清掃行政研究協議会の構成団体とごみ処理の相互応援協力体制や埼玉西部地域まちづくり協議会を構成する所沢市、飯能市、狭山市、入間市の間でも、緊急時の協力体制の協定を結んでいるということが示されています。事業系ごみについても、所沢市の能力に応じて引き受けることで何ら問題はないと考えます。本格的に減量に取り組む中で、1炉の長寿命化を行うべきであると考えますので、そのことを理由として、この議案については反対いたします。

平井委員

日本共産党所沢市議団を代表して意見を申し上げます。もともとC系炉は一刻も早く廃止したいと思っていた炉であり、いまさら長寿命化もないのではないかとこの思いもあります。皆様方のご努力に対しましては、労う気持ちもありますが、所沢市全体を見た場合、東部クリーンセンターも

稼働しておりますし、昔からとても問題が多かった炉を34億円かけて改修工事をする事自体が税金の使い方としていかなことだと思っております。それよりも、今はごみを減らして資源化に努めまして、循環型社会の構築にこそお金をかけるべきであるという意見を添えて、反対いたします。

近藤委員

議案第123号について、自由民主党・無所属の会を代表して賛成の意見を申し上げます。A、B系炉の改修工事を行い、平成43年度まで15年間の延命化を図るということと、C系炉を撤去すること、さらに二酸化炭素の排出量を20%以上削減するということを非常に高く評価いたします。また、見積もりも前回より7億円以上削減されたということで非常に評価しておりますし、この工事において瑕疵担保期間10年というような約束も取りつけておりますので、これをもちまして賛成いたします。

【意見終結】

【採 決】

議案第123号については、挙手多数により、可決すべきものと決する。

○議案第87号「平成26年度所沢市一般会計補正予算（第5号）」

当委員会所管部分（環境クリーン部）

【補足説明】なし

【質 疑】

青木委員

畑というのは、イコールみどりとなるのか伺いたい。

関谷みどり自

畑も、広義のみどりとして捉えております。

然担当参事

青木委員

事業概要調書に、緑化の推進及びみどりの保全のための事業に充てるためと記載があるが、畑に対しても基金は使えるのか。

関谷みどり自

必要があれば、使うこともあると考えております。

然担当参事

青木委員

畑の土が痩せてしまったので土を入れ替えたいといった場合に、この基金を使うことはどうなのか。

関谷みどり自

みどりの保全の観点からは、いわゆる樹林地が中心で、その中で農地はどういうところかと申しますと、里山景観といえはわかりやすいかもしれ

然担当参事

ませんが、樹林地と樹林地に囲まれた農地については1つの大きなくくりとして、みどりとして捉えるということです。このことから、畑の土の入れ替えは、この緑の基金の使い方からは適さないと考えております。

青木委員

畑イコールみどりという定義を、変えることは考えていないのか。

関谷みどり自然担当参事

農地も緑地保全制度では、所沢市だけがみどりとして捉えているわけではなく、全国的にもほとんどの市町村で農地をみどりとして捉えております。

吉村委員

植樹等管理業務委託料について、この植樹等には屋上緑化も入るのか。

関根東部クリーンセンター施設課長

予算の細節には含まれておりますが、今回の補正の対象ではありません。

協委員

東部クリーンセンターの周囲は随分ときれいになっているが、植樹等の部分で、こういうふうにしていきたいという計画があるのか伺いたい。

関根東部クリーンセンター

迷惑施設というイメージを払拭する意味でも、花いっぱい運動等に職員で取り組んでおります。また、C地区では、市民の皆様に散策していただ

施設課長

けるよう整備しております。そこを含め緑地の管理ということで、除草等を行っており、その費用の一部を今回補正でお願いするものです。

協委員

C地区というのは、南側のみどりの多いところか。また、ここが散策できるということを、広くお知らせしているのか。

関根東部ク

C地区は、クリーンセンター南側のエリアのことです。また、周知につ

ーンセンター

いては、特に大きくお知らせはしておりませんが、フェイスブック等でお

施設課長

知らせしております。

【議案第87号 当委員会所管部分質疑終結】

【意見・採決保留】

休 憩（午前11時45分）

（説明員交代）

再 開（午前11時49分）

○議案第87号「平成26年度所沢市一般会計補正予算（第5号）」

当委員会所管部分

【意見】

平井委員

日本共産党所沢市議団を代表して意見を申し上げます。今回はたくさんいいものもありますが、マイナンバー制度のシステム化が含まれていることにより、議案第87号については反対いたします。

脇委員

緑の基金の積み増しで、今後、積極的にみどりの保全が進むことを強く期待しています。しかし、マイナンバー制度に関する部分については、先ほど、国民健康保険特別会計補正予算のときに申し上げたのと同じ理由で、反対いたします。

青木委員

自由民主党・無所属の会を代表して意見を申し上げます。先ほど、国民健康保険特別会計補正予算のときに申し上げた意見がありますので、それをもちまして賛成の意見といたします。

【意見終結】

【採決】

議案第87号当委員会所管部分については、挙手多数により、原案のとおり可決すべきものと決する。

○閉会中の継続審査申出の件について（特定事件）

閉会中の継続審査申出の件については、別紙の内容で申出を行うことと決定した。

散 会（午前11時51分）

（午後3時15分から「総務常任委員会、市民環境常任委員会連合審査会」が全員協議会室において開催された。）